

チーム金剛中だより

令和6年6月号
寺池台一丁目1番1号 0721-29-1404



発行責任者 校長 岩片 啓子

<http://www.city.tondabayashi.osaka.jp/kongo/>

5/42,048,000 分

「あの人のカゴの中身は少ないなあ」「あそこはレジ担当が二人
いてはるわ！」「あ～、あの人研修生の名札つけてるなあ…」と、
スーパーでどのレジ列に並ぶか迷った時に考えませんか？（私だけでしょうか？）



最近、『思いやりレジ』が導入されたスーパー・マーケットがあるとニュースで流れているの
を見ました。認知症の方、高齢の方、支払いに時間がかかってしまう方が、後ろに並んでいる
人に気を使わなくてよいレジだそうです。レジの担当の方が、重たいお米と一緒に運んでくれ
たり、お釣りの小銭が少なくなるような出し方をお財布から一緒に探してくれたり、「助かり
ます」というお年寄りの笑顔が印象的でした。一年ぐらい前によく流れていた公共広告機構
【AC】のコマーシャルをご存知でしょうか。コンビニで支払いに戸惑うおばあちゃんに、後
ろで並んでいるやや強面の男性がイラライラして貧乏ゆすりをしているのかと思いつきや、足で
リズムをとり、そのおばあちゃんに「慌てなくていいんだぜ、自分のペースでゆっくりどうぞ。」
と、ラップ風の会話が流れる、というものでした。全校集会でもこのCMのことは話したこ
とがあります。今の時代にどんどん薄れてきている『寛容』がテーマです。

『思いやりレジ』が当たり前になるには、私も含めた周りの人間が、『寛容』な心を持たな
くてはならないと感じます。例え、前の車がゆっくりでも、レジで時間がかかっても、赤ちゃ
んが泣いても、たった5分早いところで、人生80年を考えると（80年×365日×24時
間×60分）42,048,000分のうちの、たった5分です。そう考えたら、あたり運転もなくなるし、交通事故も減るし、いろいろなトラブルが激減するはずです。



以前、門で立っていると、手押し車を押しながら歩く高齢の方が先に通り過ぎまし
た。下校時間と重なるので、おばあちゃんに迷惑をかけないかなあという思いが私
の頭をよぎりました。でも、校門を出た子どもたちは、抜かすでもなく、急がす
わけでもなく、そのおばあちゃんと同じペースで関西スーパーの方にあがってい
きました。「中学生が道を広がって歩いています、学校で注意してください！」
のようなお電話をいただくこともある金中生ですが、子どもたちのほうが『寛容』
な心をもっているなあと、教えられた気持ちでした。

沖縄修学旅行にむけて、3年生は沖縄戦についてもたくさん学んでいます。“戦争”になる
前に、世界中の人々に、この『寛容』な心があれば、戦争なんてなくなるのに…と思ひます。

『寛容』…他者の罪や落ち度、異論などを、^{ひろ} ^い心で受け容れること。（Wikipediaより）

6月の行事予定

日	曜	給食	部活	行事
1 土				
2 日				
3 月	○	×		〈45分×6〉 会議日
4 火	○	○		
5 水	○	×	1年:早川千晶さん講演	会議日
6 木	○×○	○	2年校外学習(予備日6/18)	
7 金	○	○		
8 土				
9 日				3年修学旅行
10 月	○○×	○		3年修学旅行
11 火	○○×	○		3年修学旅行
12 水	○○×	○		3年代休
13 木	○	×	レントゲン撮影	会議日
14 金	○	○		〈45分×6+40分〉 6限:生徒集会(体育祭カラー決め) 7限:カウンセリング①
15 土				
16 日				
17 月	○	○		6限:カウンセリング②
18 火	○×○	○		〈45分×6+40分〉 2年校外学習予備日 7限:カウンセリング③
19 水	○	×		テスト一週間前部活停止 6限:カウンセリング④
20 木	○	×		〈45分×6+40分〉 歯科検診 7限:カウンセリング⑤ 放:委員会活動
21 金	○	×		
22 土		×		
23 日		×		
24 月	○	×		テスト前補充
25 火	○	×		テスト前補充
26 水	×	×		期末テスト①
27 木	×	×		期末テスト②
28 金	×	15:30開門		期末テスト③ 富田林支援学校との交流会
29 土				
30 日				

7月11日(木)12日(金)16日(火)17日(水) 期末懇談

7月19日(金) 終業式



各種相談窓口

セクハラ相談窓口

校長(岩片)、教頭(村井)、

生徒指導(芝池)、養護教諭(藤井)

スクールカウンセラーへの相談窓口

教頭(村井)、生徒指導(芝池)

支援教育・発達相談の窓口

支援教育コーディネーター(田中なおど)

いじめ等生徒指導の相談窓口

生徒指導(芝池)

健康・食物アレルギー相談窓口

養護教諭(藤井)

上記以外の教職員でも構いません

『その香り困っている人もいます』ポスターについて

〈消費者庁消費者安全課より〉

周囲の方に対する香りへの配慮について、消費者庁よりポスターが作成されています。

柔軟剤などの香りで頭痛や吐き気がするという相談があることを受け、自分にとって快適な香りでも、困っている人がいることに理解を求める内容になっています。

以下のリンク、2次元コードより、ポスターの内容等を確認できますので、ぜひ一度ご覧いただき、ご配慮いただきますよう、お願ひいたします。

https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_safety/other/index.html#other_002

